

米国環境保護庁
ワシントン, D.C. 20460

大気放射局

2018年9月10日

ENERGY STAR コンピュータパートナー又は他の関係者各位

7月31日に、米国環境保護庁（EPA）は ENERGY STAR コンピュータ適合基準,バージョン 7.1,最終草案及び ENERGY STAR コンピュータ試験方法,バージョン 7.1,最終草案を公表した。それ以来、関係者は文書でも口頭でも、その試験方法に対する更なる訂正を要求する意見を寄せてきた。米国エネルギー省（DOE）は、関係者が要求した訂正は妥当である（is warranted）ことに合意し、且つ ENERGY STAR コンピュータ試験方法では、長期アイドル、代替低電力、スリープ、又はオフモードの状態は、標準測定時間 5 分では把握できない反復挙動を示す場合を考慮するよう提案している。そこで、EPA は短期アイドルの試験方法として、たった一回の試験に替えて、数回の試験を行いその平均値を取って良いというように試験方法を修正した。

この修正について懸案事項がある場合には、2018年9月24日までに computers@energystar.gov に提示すること。提示者から特段の要求が無い限り、コメントは全て ENERGY STAR ウェブサイトに掲載する。懸念事項がなければ、EPA 及び DOE は製品基準バージョン 7.1,最終版と共に、この修正を以て試験方法の最終版とする。

試験方法に関する質問は、米国エネルギー省 – Jeremy Dommu, Jeremy.Dommu@EE.Doe.Gov（電話：202-586-9870）に連絡のこと。他のコンピュータ関連の質問に関しては、computers@energystar.gov に連絡のこと。ENERGY STAR プログラムに対する関係者各位の変わらぬ支援に感謝する。

Ryan Fogle

ENERGY STAR IT 及びデータセンター製品、EPA マネージャー

同封：

ENERGY STAR コンピュータ試験方法,バージョン 7.1,最終草案 9 月改定